

## 足立区立保育所の指定管理者の指定について

足立区立青井保育園		
資料 1 - 1	指定管理者選定結果集計表（第一次審査）	P. 1
資料 1 - 2	指定管理者選定結果集計表（第二次審査）	P. 3
資料 1 - 3	指定管理者候補者の概要	P. 4
資料 1 - 4	保育所運営方針及び年間収支計画の概要	P. 5
足立区立五反野保育園		
資料 2 - 1	指定管理者選定結果集計表（第一次審査）	P. 6
資料 2 - 2	指定管理者選定結果集計表（第二次審査）	P. 8
資料 2 - 3	指定管理者候補者の概要	P. 9
資料 2 - 4	保育所運営方針及び年間収支計画の概要	P. 10

資料 1 - 1 足立区立青井保育園指定管理者選定結果集計表（第一次審査）

令和7年8月8日実施

		配点	からしだね	A法人	
<b>1 事業計画・保育園運営</b>		<b>800</b>	<b>574</b>	<b>565</b>	
(1)保育園運営	ア	保育園の運営方針や保育理念が的確である。年間計画が適切である。	80	62	52
	イ	運営施設に対する法人本部の支援体制が整っている。	80	55	58
(2)保育課程	ア	年齢別に発達過程を踏まえた保育のねらいや内容の記載が適切である。	80	62	51
	イ	食育計画・保健計画のねらいや具体的な内容の記載が適切である。	80	56	62
	ウ	乳児と幼児の年間指導計画のねらいや内容が適切である。	80	56	63
(3)幼児教育・保育	ア	足立区教育・保育の質ガイドラインを踏まえ、教育・保育の質の向上のための取組みが提案されている。	80	57	54
	イ	法人が考える幼児教育の取組みについての提案に具体性や工夫がある。	80	64	56
(4)地域との連携		地域との交流及び、地域の環境や人材等の資源を活用した保育の取組みに工夫がある。	80	61	61
(5)引継ぎ保育	アイ	募集要項の内容にそった引継ぎ期間や職員配置に工夫がある。移行開設準備経費についての有効な経費の使い方の提案がある。 ※ 引継ぎ保育の必要がない場合（現在の運営事業者）は基準点とする。	80	48	59
(6)自治体の指導検査の結果		指導検査の指摘事項がない。（指摘事項があった場合は、指摘事項の内容によって評価する。軽度な場合や改善があれば基準点とする。） ※ 指導検査を受けていない場合は基準点とする。	80	53	49
<b>2 保育サービス</b>		<b>400</b>	<b>281</b>	<b>285</b>	
(1)特別保育事業		産休明け保育・延長保育・年末保育・発達支援児保育・乳幼児すこやか相談の実施に当たって工夫がある。	80	60	58
(2)家庭への情報発信		日常的な連絡やお知らせの情報提供を発信する目的が明確で、わかりやすい表現になるよう工夫している。	80	59	57
(3)保護者との連携		保護者と保育園が連携して行う取組みは、子育て支援や親同士の仲間作りにつながる工夫がある。	80	51	57
(4)苦情対応の体制		苦情対応の仕組みが的確である。	80	55	58
(5)第三者評価制度	ア	評価の内容から園運営が充実していることが読み取れる。	80	56	55
	イ	受審結果の活用方法が的確である。			
	ウ	第三者評価受審に対する考え方が的確である。			
<b>3 職員管理</b>		<b>480</b>	<b>313</b>	<b>312</b>	
(1)職員の採用計画、職員配置及び就業環境	ア	職員の新規採用については、実現可能で的確である。	80	49	56
	イ	職員の人件費が、支出全体に占める割合や個々に支払う金額としての的確である。	80	55	49
	ウ	職員の配置計画が適切であることに加えて、保育の質を向上するための処遇改善など、人材を確保する工夫がある。	80	54	49
(2)人材育成	ア	人材育成計画に基づいた方針や、社会人としての育成についての考え方が的確である。	80	52	54
	イ	保育士の質の向上にむけた研修の計画が的確である。	80	55	54
(3)職員の健康管理	アイウ	日々の健康チェックに努めている。 職員の健康増進のための工夫がある。 職員の健康管理や健康に関する研修が計画的に工夫されている。	80	48	50

4 危機管理		960	672	690	
(1)施設整備等の安全管理、事故防止	ア イ	通常保育の中で園児が安全に生活できるように、施設の点検、安全管理が適切である。 子どもの安全教育等についての計画が適切である。	160	108	112
(2)避難訓練	ア	災害時における職員の役割分担や共通確認すべき事項が的確である。	80	60	60
	イ	年間避難訓練計画において、計画にねらいや災害の種別、発生時刻、発生場所等をバランスよく工夫して設定している。	80	62	59
(3)不審者訓練		不審者対応訓練を計画的に実施し、子どもの安全確保や不審者侵入の体制が整っている。	80	62	59
(4)事故発生時の対応、連絡体制等		事故防止のための対策や発生時の初期対応、その後の手順が的確である。	160	116	112
(5)災害対策	ア	大災害時における園児の避難方法や安全確保が的確である。	80	55	56
	イ	保護者にむけて、園児の避難方法や連絡方法、帰宅困難時の対応についての情報提供を工夫している。	80	54	56
(6)虐待への対応		児童虐待防止の取組みが的確である。	80	56	56
(7)個人情報保護		個人情報取扱マニュアルが整備され、個人情報保護対策が的確である。	160	99	120
5 園児の健康管理		560	382	385	
(1)医療機関との連携、園児の健康管理	ア	日常の健康管理や医療機関との連携で、園児の健康管理が的確である。	80	54	54
	イ	乳幼児突然死症候群の予防と対応についての考え方及びチェック体制が的確である。	80	56	54
(2)衛生管理		衛生管理や感染症マニュアルの内容が的確である。	80	60	50
(3)給食	ア	季節感や栄養バランスを考えた献立となっている。	80	56	56
	イ ウ	食育の取組みは、食材や楽しく食へることへの関心等に工夫がある。 延長保育で夕食が必要な園児への提供内容に工夫がある。	80	58	58
(4)食物アレルギー児への対応		食物アレルギー児対応マニュアルに沿った対応が適切である。	160	98	113
6 経営の安定性（経費に関すること）		800	520	674	
(1)安定性		財政的なリスクが少なく、保育サービスの提供のための保育内容充実や職員体制、研修が、経費の中で実施できる(財務診断結果を反映)。	320	192	320
(2)収益性		運営能力が良好で経営能力が高い。(資料:経営評価書)	240	164	180
(3)経営効率		効率的・効果的かつ計画的である。(資料:経営評価書)	240	164	174
<b>小 計</b>		<b>4,000</b>	<b>2,742</b>	<b>2,911</b>	
7 加点項目			137	0	
区内事業者加点(総得点の2~5%)			137	0	
<b>第一次審査最終得点</b>			<b>2,879</b>	<b>2,911</b>	
<b>得点割合</b>			<b>72.0%</b>	<b>72.8%</b>	

応募のあった3事業者のうち1事業者は、財務状況調査の結果「不適合」と評価されたため、第一次審査の対象から除外された。

残る2事業者については、第一次審査の結果、総得点の6割を満たしたため第二次審査の対象となった。

資料 1 - 2 足立区立青井保育園指定管理者選定結果集計表（第二次審査）

令和7年8月8日実施

審査項目	配点	からしだね	A法人
<b>1 施設運営の取組み、姿勢</b>	2,400	1,660	1,600
(1) 保育事業方針が的確で、保育環境整備や保育内容に工夫がある。 (2) 指定管理園の園運営に対する法人の方針が的確であり、提案に実行性がある。 (3) 管理運営経費を、適切に支出する収支計画が立てられている。			
<b>2 保育・教育の取組みの実行性</b>	1,600	1,150	1,130
(1) 保護者が子どもの成長を確信して喜びを得られるための工夫があり、効果が見込まれる。 (2) 小学校との連携の取組みは、子どもの発達の連続性を意識している。 (3) 足立区教育・保育の質ガイドラインに沿った保育や幼児教育の取組みについての提案に具体性がある。 (4) 日ごろの保育に関する幼稚園、保育所、小学校等との連携に関する考え方が適切である。			
<b>3 人材の確保・育成及び職員の管理の実行性</b>	1,600	1,190	1,110
(1) 職員の新規採用計画及び人材確保策が実現可能であり、処遇改善等により就労環境の向上を図っている。 (2) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が計画的かつ適切である。 (3) 職場での保育実践や研修等を通じて保育の専門性を高めるとともに、共通認識を持つ工夫が適切である。 (4) 職員の自己評価や課題について、園長が職員指導をするしくみが適切である。 (5) 職員の健康管理や人事配置、ローテーションを考慮し、円滑な園運営に反映させる考えが適切である。			
<b>4 危機管理対応の実行性</b>	1,600	1,100	1,040
(1) 事故や災害発生時の対応が的確であり、提案に実効性がある。 (2) 虐待防止マニュアルが整備され、虐待への対応及び考え方が適切である。 (3) 個人情報取扱マニュアルが適切に運用され、個人情報保護対策に実効性がある。 (4) 食物アレルギー児対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。			
<b>5 園長予定者ヒアリング＝園長の適性或姿勢</b>	2,400	1,610	1,710
(1) 保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実な対応ができる。 (2) 園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性或専門知識をもって職員指導ができる。 (3) 災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。			
<b>6 既存園の实地調査</b>	2,400	1,720	1,672
保育環境・保育内容・衛生管理・安全管理が適切である。			
<b>合計点【A】</b>	12,000	8,430	8,262
<b>7 減点項目【B】</b> （事故等の性質や再発防止策の実施状況）	(減点割合)	0.0%	-2.3%
			-187
<b>第二次審査最終得点【A】－【B】</b>	12,000	8,430	8,075
<b>得点率</b>		70.3%	67.3%

第二次審査の結果、最も得点の高かった「社会福祉法人からしだね」が指定管理者選定候補者となった。

資料 1 - 3 指定管理者候補者の概要

団体名（代表者名）	社会福祉法人からしだね（理事長 春見 静子）
主たる事務所の所在地	東京都足立区梅田七丁目 19 番 23 号
設立年月日	昭和 46 年 12 月 20 日
目的	1 保育所の経営 2 障害児通所支援事業の経営 3 障害児相談支援事業の経営 ほか
運営実績	認可保育園 2カ所を運営
区内における運営施設	うめだ「子供の家」 足立区立青井保育園（公設民営）
区内保育園における指定管理の実績	足立区立青井保育園 平成 19 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日（10 年間） 平成 29 年 4 月 1 日～令和 9 年 3 月 31 日（10 年間）
他自治体の保育園における指定管理の実績	なし

## 資料 1 - 4 保育所運営方針及び年間収支計画の概要

### 1 保育所運営方針の概要

#### (1) 施設運営における重点項目

ア 「一人ひとりが主人公」

イ モンテッソーリ教育の「個の育ち」の尊重と発達支援の視点をより定着させ、発展させた保育を行う

#### (2) 保育目標

ア 心も身体も健康な子ども

イ 豊かな感性と、共感性、優しさ、思いやりのある子ども

ウ いろいろなことに興味を持ち、関わり、工夫し、楽しめる子ども

エ 自立心を持ち、自分で考えて行動し、やり遂げられる子ども

オ 自分を大切にし、自分の気持ちや考えを表現できる子ども

カ 友だちを大切にし、友だちの気持ちや表現を受け止められる子ども

キ 友だちとの遊びを楽しみ、ともに活動できる子ども

ク ルールやマナーを守り、集団や社会に参加できる子ども

ケ いのちを慈しみ、ものを大切にできる子ども

コ 安心できる家庭の中で、家族とともに生活を楽しめる子ども

### 2 年間収支計画の概要

		令和 9 年度 (運営初年度)	令和 1 3 年度 (運営 5 年度)
収入	指定管理委託料	227,240,000 円	227,240,000 円
	その他利用料収入等	3,218,000 円	3,170,000 円
	計	230,458,000 円	230,410,000 円
支出	人件費	199,987,862 円	199,901,816 円
	事業費	17,615,000 円	17,615,000 円
	事務費	8,171,000 円	8,171,000 円
	本部経費	1,567,000 円	1,567,000 円
	計	227,340,862 円	227,254,816 円
収支差額		3,117,138 円	3,155,184 円

資料 2 - 1 足立区立五反野保育園指定管理者選定結果集計表（第一次審査）

令和7年8月8日実施

		配点	日本保育	B法人	
<b>1 事業計画・保育園運営</b>		<b>800</b>	<b>571</b>	<b>567</b>	
(1)保育園運営	ア	保育園の運営方針や保育理念が的確である。年間計画が適切である。	80	57	52
	イ	運営施設に対する法人本部の支援体制が整っている。	80	60	58
(2)保育課程	ア	年齢別に発達過程を踏まえた保育のねらいや内容の記載が適切である。	80	57	51
	イ	食育計画・保健計画のねらいや具体的な内容の記載が適切である。	80	59	62
	ウ	乳児と幼児の年間指導計画のねらいや内容が適切である。	80	58	63
(3)幼児教育・保育	ア	足立区教育・保育の質ガイドラインを踏まえ、教育・保育の質の向上のための取組みが提案されている。	80	61	54
	イ	法人が考える幼児教育の取組みについての提案に具体性や工夫がある。	80	56	56
(4)地域との連携		地域との交流及び、地域の環境や人材等の資源を活用した保育の取組みに工夫がある。	80	63	63
(5)引継ぎ保育	アイ	募集要項の内容にそった引継ぎ期間や職員配置に工夫がある。移行開設準備経費についての有効な経費の使い方の提案がある。 ※ 引継ぎ保育の必要がない場合（現在の運営事業者）は基準点とする。	80	48	59
(6)自治体の指導検査の結果		指導検査の指摘事項がない。（指摘事項があった場合は、指摘事項の内容によって評価する。軽度な場合や改善があれば基準点とする。） ※ 指導検査を受けていない場合は基準点とする。	80	52	49
<b>2 保育サービス</b>		<b>400</b>	<b>291</b>	<b>293</b>	
(1)特別保育事業		産休明け保育・延長保育・年末保育・発達支援児保育・乳幼児すこやか相談の実施に当たって工夫がある。	80	56	60
(2)家庭への情報発信		日常的な連絡やお知らせの情報提供を発信する目的が明確で、わかりやすい表現になるよう工夫している。	80	61	59
(3)保護者との連携		保護者と保育園が連携して行う取組みは、子育て支援や親同士の仲間作りにつながる工夫がある。	80	60	59
(4)苦情対応の体制		苦情対応の仕組みが的確である。	80	57	60
(5)第三者評価制度	ア	評価の内容から園運営が充実していることが読み取れる。	80	57	55
	イ	受審結果の活用方法が的確である。			
	ウ	第三者評価受審に対する考え方が的確である。			
<b>3 職員管理</b>		<b>480</b>	<b>330</b>	<b>314</b>	
(1)職員の採用計画、職員配置及び就業環境	ア	職員の新規採用については、実現可能で的確である。	80	60	56
	イ	職員の人件費が、支出全体に占める割合や個々に支払う金額としての的確である。	80	47	49
	ウ	職員の配置計画が適切であることに加えて、保育の質を向上するための処遇改善など、人材を確保する工夫がある。	80	53	51
(2)人材育成	ア	人材育成計画に基づいた方針や、社会人としての育成についての考え方が的確である。	80	56	54
	イ	保育士の質の向上にむけた研修の計画が的確である。	80	58	54
(3)職員の健康管理	ア	日々の健康チェックに努めている。	80	56	50
	イ	職員の健康増進のための工夫がある。			
	ウ	職員の健康管理や健康に関する研修が計画的に工夫されている。			

4 危機管理		960	708	688
(1)施設整備等の安全管理、事故防止	ア 通常の保育の中で園児が安全に生活できるように、施設の点検、安全管理が適切である。 イ 子どもの安全教育等についての計画が適切である。	160	110	112
(2)避難訓練	ア 災害時における職員の役割分担や共通確認すべき事項が的確である。	80	60	60
	イ 年間避難訓練計画において、計画にねらいや災害の種別、発生時刻、発生場所等をバランスよく工夫して設定している。	80	60	59
(3)不審者訓練	不審者対応訓練を計画的に実施し、子どもの安全確保や不審者侵入の体制が整っている。	80	60	57
(4)事故発生時の対応、連絡体制等	事故防止のための対策や発生時の初期対応、その後の手順が的確である。	160	124	112
(5)災害対策	ア 大災害時における園児の避難方法や安全確保が的確である。	80	58	56
	イ 保護者にむけて、園児の避難方法や連絡方法、帰宅困難時の対応についての情報提供を工夫している。	80	54	56
(6)虐待への対応	児童虐待防止の取組みが的確である。	80	58	56
(7)個人情報保護	個人情報取扱マニュアルが整備され、個人情報保護対策が的確である。	160	124	120
5 園児の健康管理		560	376	389
(1)医療機関との連携、園児の健康管理	ア 日常の健康管理や医療機関との連携で、園児の健康管理が的確である。	80	56	54
	イ 乳幼児突然死症候群の予防と対応についての考え方及びチェック体制が的確である。	80	53	56
(2)衛生管理	衛生管理や感染症マニュアルの内容が的確である。	80	55	48
(3)給食	ア 季節感や栄養バランスを考えた献立となっている。	80	58	56
	イウ 食育の取組みは、食材や楽しく食へることへの関心等に工夫がある。延長保育で夕食が必要な園児への提供内容に工夫がある。	80	58	58
(4)食物アレルギー児への対応	食物アレルギー児対応マニュアルに沿った対応が適切である。	160	96	117
6 経営の安定性（経費に関すること）		800	680	674
(1)安定性	財政的なリスクが少なく、保育サービスの提供のための保育内容充実や職員体制、研修が、経費の中で実施できる(財務診断結果を反映)。	320	320	320
(2)収益性	運営能力が良好で経営能力が高い。（資料：経営評価書）	240	180	180
(3)経営効率	効率的・効果的かつ計画的である。（資料：経営評価書）	240	180	174
<b>小 計</b>		<b>4,000</b>	<b>2,956</b>	<b>2,925</b>
7 加点項目			0	0
区内事業者加点(総得点の2～5%)			0	0
<b>第一次審査最終得点</b>			<b>2,956</b>	<b>2,925</b>
<b>得点割合</b>			<b>73.9%</b>	<b>73.1%</b>

第一次審査の結果、総得点の6割を満たした2事業者とも、第二次審査の対象となった。

資料 2-2 足立区立五反野保育園指定管理者選定結果集計表（第二次審査）

令和7年8月8日実施

審査項目	配点	日本保育	B法人
<b>1 施設運営の取組み、姿勢</b>	2,400	1,570	1,600
(1) 保育事業方針が的確で、保育環境整備や保育内容に工夫がある。 (2) 指定管理園の園運営に対する法人の方針が的確であり、提案に実行性がある。 (3) 管理運営経費を、適切に支出する収支計画が立てられている。			
<b>2 保育・教育の取組みの実行性</b>	1,600	1,175	1,130
(1) 保護者が子どもの成長を確信して喜びを得られるための工夫があり、効果が見込まれる。 (2) 小学校との連携の取組みは、子どもの発達の連続性を意識している。 (3) 足立区教育・保育の質ガイドラインに沿った保育や幼児教育の取組みについての提案に具体性がある。 (4) 日ごろの保育に関する幼稚園、保育所、小学校等との連携に関する考え方が適切である。			
<b>3 人材の確保・育成及び職員の管理の実行性</b>	1,600	1,155	1,110
(1) 職員の新規採用計画及び人材確保策が実現可能であり、処遇改善等により就労環境の向上を図っている。 (2) 新人研修や人材育成研修による保育士の資質向上のための研修が計画的かつ適切である。 (3) 職場での保育実践や研修等を通じて保育の専門性を高めるとともに、共通認識を持つ工夫が適切である。 (4) 職員の自己評価や課題について、園長が職員指導をするしくみが適切である。 (5) 職員の健康管理や人事配置、ローテーションを考慮し、円滑な園運営に反映させる考えが適切である。			
<b>4 危機管理対応の実行性</b>	1,600	1,160	1,070
(1) 事故や災害発生時の対応が的確であり、提案に実効性がある。 (2) 虐待防止マニュアルが整備され、虐待への対応及び考え方が適切である。 (3) 個人情報取扱マニュアルが適切に運用され、個人情報保護対策に実効性がある。 (4) 食物アレルギー児対応マニュアルが整備され、医療機関と連携した対応が考えられている。			
<b>5 園長予定者ヒアリング＝園長の適性或姿勢</b>	2,400	1,910	1,630
(1) 保護者からの相談や苦情内容の論点整理をし、的確かつ誠実な対応ができる。 (2) 園運営に対する熱意と意欲があり、倫理観に裏付けられた人間性或専門知識をもって職員指導ができる。 (3) 災害、事故、疾病等に適切な対応ができる危機管理能力がある。			
<b>6 既存園の实地調査</b>	2,400	1,984	1,672
保育環境・保育内容・衛生管理・安全管理が適切である。			
<b>合計点【A】</b>	12,000	8,954	8,212
<b>7 減点項目【B】</b> （事故等の性質や再発防止策の実施状況）	(減点割合)	-0.7%	-2.1%
		-60	-174
<b>第二次審査最終得点【A】－【B】</b>	12,000	8,894	8,038
<b>得点率</b>		74.1%	67.0%

第二次審査の結果、最も得点の高かった「株式会社日本保育サービス」が指定管理者選定候補者となった。

資料 2-3 指定管理者候補者の概要

団体名（代表者名）	株式会社日本保育サービス（代表取締役 坂井 徹）
主たる事務所の所在地	東京都港区港南一丁目2番70号品川シーズンテラス5F
設立年月日	平成16年10月1日
目的	保育所・託児所の設置運営 学童クラブ事業 児童館事業 ほか
運営実績	認可保育園 191カ所 認定こども園 5カ所 ほかを運営
区内における運営施設	アスクとねり保育園 アスク扇保育園 アスク舎人駅前保育園 アスク千住保育園 足立区立五反野保育園（公設民営）
区内保育園における 指定管理の実績	足立区立五反野保育園 平成29年4月1日～令和9年3月31日（10年間）
他自治体の保育園に おける指定管理の実績 (現在運営している認可 保育園)	川口市立川口駅前保育園 川口市立青木保育所 野田市立尾崎保育所 野田市立花輪保育所 港区立神明保育園 港区立たかはま保育園 江東区南砂第四保育園 江東区大島第五保育園 品川区立八潮西保育園 尾張旭市立茅ヶ池保育園 江南市立布袋北保育園

## 資料 2-4 保育所運営方針及び年間収支計画の概要

### 1 保育所運営方針の概要

#### (1) 保育理念

「未来（あす）を生きる力を培う」

#### (2) 保育方針

- ア 自ら伸びようとする力を支える
- イ 五感を養って感性を豊かにする
- ウ 後伸びする力を育む

### 2 年間収支計画の概要

		令和 9 年度 (運営初年度)	令和 1 3 年度 (運営 5 年度)
収入	指定管理委託料	225,000,000 円	225,000,000 円
	その他利用料収入等	31,342,470 円	31,342,470 円
	計	256,342,470 円	256,342,470 円
支出	人件費	153,963,988 円	166,655,488 円
	事業費	59,956,854 円	59,156,854 円
	事務費	921,912 円	516,912 円
	本部経費	31,500,000 円	31,500,000 円
	計	246,342,754 円	257,829,254 円
収支差額		9,999,716 円	-1,486,784 円